

## 6. 公民館と防災協議会の主要発行資料

南街・桜が丘地域防災協議会は、東大和市立第二小学校全学区の南街地域の自治会と、桜が丘地域のマンション管理組合(一部自治会組織もある)の全17団体が平成20年04月01日(2008年)に地域の防災活動を目的として、公民館の協力を得て発足した団体です。防災協議会は防災活動のみでなく、実質的には連合自治会組織の面も持ち合わせており、公民館と共に地域の課題を見つけてその解決を図っておりますが、この活動の中で過去に下記8件の主要資料を発行しております。(尚現在は21団体で構成され活動しております)

- (1) 平成21年度(2009年度)；南街・桜が丘地域防災協議会防災地図  
本協議会の全地域の災害時避難場所、消火栓、防火用水、AED及び医院の位置を示した防災地図を作成しました。  
防災地図は「A3版」の大きさで関連資料を含め20ページに纏めました。
- (2) 平成22年度(2010年度)；南街・桜が丘地域地デジ電波電界強度の測定結果及びその考察  
2011年7月24日のアナログ放送からデジタル放送への切り替えに伴い、防災協議会の地域内で電波障害の発生が無い様、東京都西デジサポ受信者支援センターの協力を得て、2010年12月20日～22日に地域内の電界強度の測定を行いました。  
又地域のケーブルテレビ局と調整を行い、デジタル放送による電波障害によるテレビの受信、視聴不可地域の発生を未然に防ぎました。  
レポートは全110ページで本件の測定/検討結果、最終方針及び関連知識を纏めました。
- (3) 平成23年度(2011年度)；南街・桜が丘地域の空間放射線量測定結果及びその考察  
2011年3月11日の東日本大震災発生に伴う、福島原子力発電所の事故による放射線の飛散は当該地域でもその影響を受けましたが、その放射線量の明確な数字は不明でありました。その為、東京都の地域の底力再生事業の支援により空間放射線量計を購入して、2011年7月～2012年3月の間、地域の公園及び道路側溝の放射線量を測定しました。  
レポートは全163ページで本件の測定/検討結果及び関連知識を纏めております。測定の結果、当該地域は雨樋の下等で「マイクロスポット」が存在しますが、全体的には問題無い事が判明しました。尚本事業は本年度(平成29年度)も南街公民館の協力を得て継続しております。
- (4) 平成24年度(2012年度)；南街・桜が丘地域防災協議会の平成24年度活動状況報告  
平成24年度に東京都の「地域の底力再生事業」の支援を受けて作成しました。その内容は公民館及び平成20年に発足した防災協議会の平成24年度迄の全活動状況を一括に纏めた全210ページのレポートです。
- (5) 平成25年度(2013年度)；南街公民館及び南街・桜が丘地域防災協議会の  
平成25年度活動状況報告  
平成25年度は東京都の、第51回東京都公民館研究大会「公民館の魅力をさぐる」第一部研究課題「シニアの力で公民館が変わる」に、南街公民館から当防災協議会の活動状況を発表した内容を含め、南街公民館の平成25年度の活動で当防災協議会と関連のある「街づくり懇談会」及び「市民大学」の概要、及び当防災協議会の平成25年度の活動状況を纏めた全70ページのレポートです。

- (6) 平成26年度(2014年度); 南街公民館及び 南街・桜が丘地域防災協議会の  
平成26年度活動状況報告  
平成26年度は公民館活動の支援として、  
● 街づくり懇談会  
● 市民大学・東大和市グリーンカレッジ  
を含む活動の他、防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全135ページのレポートです。
- (7) 平成27年度(2015年度); 南街・桜が丘地域防災協議会の平成27年度活動状況報告  
平成27年度は公民館活動の支援として、  
● 街づくり懇談会  
● 東大和どっとネットへの参加  
を含む活動の他、防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全100ページのレポートです。
- (8) 平成28年度(2016年度); 南街・桜が丘地域防災協議会の平成28年度活動状況報告  
平成28年度は公民館活動の支援として、  
● 街づくり懇談会  
● 東大和どっとネットへの参加  
を含む活動の他、防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全50ページのレポートです。

以上

南街・桜が丘地域防災協議会  
の平成29年度活動状況報告

平成30年03月31日発行

編集・発行

南街・桜が丘地域防災協議会